



2023年4月27日

各 位

会 社 名 小松ウオール工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 加納 裕
(コード：7949、東証プライム市場)
問 合 せ 先 取締役専務執行役員
I R ・ 経 営 企 画 担 当 加納 慎也
(TEL. 0761-21-3234)

中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、2024年3月期から2028年3月期までの5ヶ年を対象とする中期経営計画「NEXT VISION 2028」を策定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 中期経営計画「NEXT VISION 2028」策定の背景

当社の事業領域における経営環境の変化および過年度の業績達成状況等を踏まえたうえで、次なる成長を見据えた戦略をもとに、中期経営計画を策定いたしました。環境問題をはじめとする持続可能な社会の実現に向けた取り組みや働き方改革の推進など、社会環境が大きく変容する環境下において、社会環境の変化に対応した確かな成長のロードマップを描き、計画達成に向け様々な施策を強力に推進することで、更なる企業価値の向上に取り組んでまいります。

2. 基本理念（長期的に目指す姿）

「われわれは、常に一流を指向し、内に礼節、勤勉、誠実を心がけ、積極果敢に行動します。

- 一. 常に需要の動向を的確にとらえ、より良い製品、サービスを提供します。
- 一. 顧客に奉仕し、明るい職場環境をつくり、従業員の生活向上を図ります。
- 一. 限りない情熱と、たゆまぬ努力を重ね、企業の発展を期し社会のために尽します。」

この基本理念に基づき、当社の専門分野である間仕切関連製品を中心に、新製品の開発、サービスの向上を通じて、着実な業容の拡大と安定した収益を継続して上げることにより、ステークホルダーの皆様との共存共栄を図って社会への一層の貢献を行ってまいります。

3. 基本方針

中期経営計画では、「Value Up from Creativity」をテーマに、以下の基本方針のもと、施策を実行してまいります。

(1) 既存間仕切事業の成長

- ・ オフィス市場への更なる進出
- ・ 新たな営業拠点の展開
- ・ 製品用途の拡大
- ・ ブランディングの強化

(2) 新規製品の創出

- ・ 製品企画人材の採用・育成
- ・ 製品技術力の向上
- ・ デザイン性の向上
- ・ マーケティングの強化

(3) 生産・物流オペレーションの高度化

- ・製造ラインの生産性改善
- ・協力会社とのリレーション強化
- ・生産拠点の環境対策
- ・物流網の再構築

4. サステナビリティ推進

社会課題の解決と当社が持続的に成長するための重要課題を特定して取り組んでまいります。

- ・環境（E） 環境問題および気候変動問題への対応
- ・社会（S） 快適で働きやすく多様な人材が活躍できる職場環境の整備
- ・ガバナンス（G） ガバナンスとリスク管理体制の更なる強化

5. 定量目標（2028年3月期）

成長性	売上高年平均成長率	3%～6%※1
収益性	売上高営業利益率	7%～10%
効率性	ROE	5%～8%

※1 2023年3月期を基準とし、2028年3月期までの年平均成長率

6. 投資計画

事業拡大のために、本中期経営計画期間において、累計50億円以上の積極的な設備投資を計画しております。

7. 株主還元方針

株主の皆様へ安定的かつ継続的な利益還元を行うことが最も重要であると考えており、資本効率の重要性を認識するとともに、財務体質の健全性を維持した上で、純資産配当率（DOE）3.0%を下限とする配当を実施し、持続的な成長の実現等により配当水準の安定的向上を目指すことを基本方針としております。

なお、株主還元に関する詳細は「株主還元方針の変更に関するお知らせ」をご確認ください。

中期経営計画の詳細につきましては、2023年5月25日開催の2023年3月期決算説明会において説明を行う予定です。なお、資料は説明会終了後、当社ウェブサイトに掲載予定です。

本計画は、現時点において入手可能な情報に基づいて策定したものであり、実際の業績等は今後発生する様々な要因によって記載内容と異なる可能性があります。

以上